



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月28日

上場会社名 ジューテックホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3157 URL http://www.jutec-hd.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 足立 建一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 高橋 啓生 (TEL) 03-6435-9100
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	37,428	1.6	△51	—	82	339.4	△9	—
28年3月期第1四半期	36,833	△8.4	△113	—	18	△92.7	76	△54.7

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 5百万円(△96.8%) 28年3月期第1四半期 172百万円(△12.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△0.83	—
28年3月期第1四半期	6.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	65,065	10,681	16.4
28年3月期	61,717	10,734	17.4

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 10,671百万円 28年3月期 10,723百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	77,000	2.7	250	△15.0	500	△15.6	250	△44.5	21.66
通期	159,000	3.1	900	△17.6	1,400	△16.2	850	△13.2	73.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	11,971,350株	28年3月期	11,971,350株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	427,228株	28年3月期	427,228株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	11,544,122株	28年3月期1Q	11,710,906株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細については、（添付資料）2ページ1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境は緩やかな改善傾向となったものの、新興国経済の景気減速に対する懸念や円高の進行などにより、先行き不透明な状況での推移となりました。個人消費については、先行する物価上昇等により、実質所得は伸び悩んでいるものの、堅調な推移となっております。

当住宅関連業界におきましては、日銀のマイナス金利政策などを背景に住宅ローン金利は低利安定しているほか、住宅取得時における税制優遇処置策などの効果もあり、新設住宅着工戸数は堅調な推移となりました。

このような環境の中で当社グループは、太陽光発電システムを中心としたエネルギー商材の拡販や非住宅分野の木造建築への取組みを強化するほか、広域に事業展開するビルダーやリフォーム・リノベーション業者への営業活動の強化に努めました。また、売上総利益率の更なる改善や全社的な経費削減などを推進し、収益構造の変革に取り組むほか、グループ経営の効率化を図るため、平成28年4月1日付で静岡ベニヤ株式会社を株式会社ジーテックに統合いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高37,428百万円（前年同四半期1.6%増）となり、営業損失は51百万円（前年同四半期は営業損失113百万円）、経常利益82百万円（前年同四半期339.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純損失9百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益76百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比して3,348百万円増加の65,065百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が3,308百万円増加したことによるものであります。

負債については、前連結会計年度末に比して3,400百万円増加の54,383百万円となりました。これは主として、短期借入金が3,300百万円増加したことによるものであります。

純資産については、前連結会計年度末に比して52百万円減少の10,681百万円となりました。これは主として、利益剰余金が67百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末から1.0ポイント減少の16.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。なお、平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月11日付「平成28年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想数値から変更ございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更により、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,137	13,333
受取手形及び売掛金	30,657	33,965
たな卸資産	2,971	3,504
繰延税金資産	307	376
その他	1,779	1,141
貸倒引当金	△199	△220
流動資産合計	48,653	52,101
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,675	7,623
その他	2,222	2,179
有形固定資産合計	9,898	9,803
無形固定資産		
のれん	107	121
その他	154	135
無形固定資産合計	262	257
投資その他の資産		
投資有価証券	1,656	1,685
その他	1,926	1,904
貸倒引当金	△680	△686
投資その他の資産合計	2,903	2,903
固定資産合計	13,063	12,964
資産合計	61,717	65,065

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,387	36,110
電子記録債務	6,007	6,176
短期借入金	850	4,150
1年内償還予定の社債	20	20
1年内返済予定の長期借入金	1,291	1,251
未払法人税等	423	93
賞与引当金	517	270
その他の引当金	40	5
その他	1,659	2,591
流動負債合計	47,197	50,670
固定負債		
長期借入金	1,822	1,733
繰延税金負債	623	623
引当金	211	161
退職給付に係る負債	213	226
その他	915	968
固定負債合計	3,785	3,713
負債合計	50,983	54,383
純資産の部		
株主資本		
資本金	850	850
資本剰余金	294	294
利益剰余金	9,314	9,247
自己株式	△228	△228
株主資本合計	10,230	10,163
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	494	511
繰延ヘッジ損益	△0	△3
その他の包括利益累計額合計	493	508
非支配株主持分	10	10
純資産合計	10,734	10,681
負債純資産合計	61,717	65,065

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	36,833	37,428
売上原価	33,489	33,969
売上総利益	3,344	3,458
販売費及び一般管理費	3,457	3,509
営業損失(△)	△113	△51
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	14	17
仕入割引	111	100
不動産賃貸料	60	63
その他	24	25
営業外収益合計	212	207
営業外費用		
支払利息	14	9
手形売却損	2	0
売上割引	60	60
その他	3	3
営業外費用合計	81	74
経常利益	18	82
特別損失		
固定資産売却損	-	4
固定資産除却損	-	4
減損損失	-	47
特別損失合計	-	56
税金等調整前四半期純利益	18	25
法人税、住民税及び事業税	98	108
法人税等調整額	△156	△73
法人税等合計	△57	34
四半期純利益又は四半期純損失(△)	76	△9
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	76	△9

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	76	△9
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	92	17
繰延ヘッジ損益	2	△2
その他の包括利益合計	95	14
四半期包括利益	172	5
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	172	5
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。